

### 150人が苗木 1500本植樹に汗

ゼストシステムが  
市民らと植樹活動

【旭川】ゼストシステム(本社・旭川)は23日、旭川市雨紛の山林で第4回「環境イニシアティブ植樹」を行い、ユーザーや一般市民、社員ら約150人がカラマツの苗木1500本の植樹に汗を流した。写真。

この植樹は、安全掲示板など対象商品を購入またはレンタルすることで



付与されるポイント分を顧客に代わって木を植える「植樹プロジェクト」の一環。第2回からユーザーらに参加を呼び掛けしており、参加者は200

8年の約40人が昨年は約80人と年々増加。

さらに倍近くに増えた。今回は、30人、20人規模で参加している企業や現場もあった。家族ぐるみ、会社ぐるみで和やかに植樹する風景が随所で見られ、植樹した苗木の前で企業名や個人名の入ったプレート、横断幕とともに記念撮影に納まった。安井文期社長は「植えた木が大きく育ったころ、ここを訪れ、緑の環境から大きなエネルギーをもらって」と呼び掛けた。